

アルジェリア政治・経済月例報告
(2017年6月)

平成29年9月
在アルジェリア日本国大使館

1 内政

- 14日、ブーテフリカ大統領、5月4日の国民議会選挙後、初の閣議を主宰し、投資促進や国民生活の改善を目指す政府行動計画を承認。
- 20日、テブン首相、40万人の雇用を含む政府行動計画を国民議会に提示。
- 25日、ベンサラ国民評議会議長、ブハッジャ国民議会議長及びテブン首相らが断食月明けの礼拝をグランド・モスクにて行う。
- 28日、テブン首相、政府行動計画を国民評議会に提示。

2 外交

- 5日～6日、メサヘル外務大臣、シュクリ・エジプト外相及びジヒナウイ・チュニジア外相をアルジェに迎え、リビア危機の政治的解決に関する外相会合を開催し、リビア危機解決努力の支援のためアルジェ宣言を公表。
- 6日、アルジェリア外務省は、カタールとの断交を巡る湾岸危機に関し、重大な関心をもって注視し、対話による解決を呼び掛ける声明を公表。
- 8日、ブーテフリカ大統領、マクロン仏大統領とリビア、マリ情勢及びサヘル地域におけるテロ対策等につき電話会談。
- 9日～10日、メサヘル外務大臣、ナイジェリアで開催された第16回アフリカ・北欧諸国閣僚会議に出席。
- 12日、来訪したフランスのル・ドリアン欧州・外務相をメサヘル外務大臣がアルジェ国際空港で出迎え。13日、テブン首相は同外相と会談し、年内の高等政府間合同委員会（両国首相が団長）開催等につき協議し、サヘル地域情勢、テロ・過激主義対策等に関する両国外相会談につき報告を受ける。両国外相会談ではリビア、マリ情勢についても協議。
- 15日、メサヘル外務大臣、来訪したカタールのムレイヒー外務担当国務相と会談。同国務相は湾岸危機関係諸国間の対話を呼び掛けるアルジェリアの立場を称賛し、アルジェリアはアラブ諸国間関係における役割を果たすことが出来ると記者会見にて述べる。
- 15日、メサヘル外務大臣は、来訪したファーリス・アル＝マズルーイーUAE大統領官房事項省顧問と会談し、湾岸地域情勢について協議。
- 18日、ザリーフ・イラン外相は北アフリカ諸国訪問の当初としてアルジェ

リアに到着し、メサヘル外務大臣がアルジェ国際空港にて出迎えた。同日、テブン首相は同外相と会談。両国外相会談では、テロ対策、金融分野における協力等について協議された。

● 22日、メサヘル外務大臣、ウガンダで開催された難民問題連帯サミットに出席。

● 28日、ブーテフリカ大統領、マクロン仏大統領と電話会談にて、数週間内に予定される同大統領によるアルジェリア訪問及びマリ情勢等につき協議。

3 治安

● 3日、テベッサ県フェルカン地区の山岳地帯において、テログループが軍のパトロールに対し遠隔操作で手製爆弾を起爆させ、軍人2名が死亡し、4名が負傷した。軍はテログループ支援者で爆弾の設置に関与した3人を逮捕。

● 2日、ブリダ県ブガラ地区において、憲兵隊襲撃（5月31日）に関わったと思料されるテロリスト2人を殺害した。

● 11日、コンスタンティーヌ県コンスタンティーヌ地区において、軍はテロリスト3人とテログループ支援者3人を逮捕。

● 15日、タマンラセット県タマンラセット地区において、軍はテロ対策の一環で同地区内を警ら中、テロリスト2人を殺害し銃2丁、弾薬等を押収。

● 11日～18日頃までの間に、コンスタンティーヌ県及びスキクダ県における掃討作戦で、テロリスト3人が殺害された。

● 18日、スキクダ県ベニ・ジード地区において、治安機関は民家に匿われているテロリストの情報を入手し、同地区シャアバ村の民家を搜索した結果、女性4人を含むテロリスト5人を逮捕。

● 19日、エル・ウェッド県において、軍はテロリスト1人を逮捕。

4 経済

● 5日、ソナトラック社はスペインの石油企業レプソルと、パートナー関係を強化することで全面的に合意した。この合意によって両社の間にある係争についても和解されるとのこと。

● 7日、コンスタンティンのトラムウェイの延伸事業に関し、破産したスペインの会社に代わり公共企業のコシデルが請け負うことが発表された。

● 10日、ソナトラック社はイタリアのエネルギー企業エニと、炭化水素分野でのパートナー協定に合意した。炭化水素の採掘と開発可能な埋蔵量増大のための作業を共同で行っていくためのもの。

● 12日、ザレヌ公共事業・交通大臣は中国大使およびフランス大使と個別に面会し、それぞれの国との公共事業および交通の分野での協力関係の強化につ

いて意見を交わした。

● 14日、ブーテフリカ大統領は本年初めての閣議を召集し、政府の新しい行動計画について、経済分野では以下の目標が定められた。(I) 公共財政と銀行システムの近代化 (II) 経済の正常化と投資の促進 (III) 国家のあらゆる資源の有効活用。さらに大統領は2019年をめどに財政を立て直すことを目標に、昨年採択された予算合理化政策を引き続き進めること、国家の経済的主権を守るために、対外債務を避けることなどを指示した。

● 19日、ドバイに拠点を置くインドのドドサル (Dodsar) グループが、ハッシ・メサウドの石油化学工場建設について、ソナトラック社と11億ドルの契約を結んだことが発表された。工場は2020年から稼働予定。

● 20日、テブン首相は政府の新しい行動計画を国民評議会で発表した。2014年に600億ディナールであった輸入支出が2016年には460億ディナールにまで減少したことを示した首相は、引き続き輸入制限を行い、1140億ドルの外貨準備を守る努力を続けることを断言した。

● 22日、ネシブ水資源大臣は中国大使と面会した。大臣は水資源分野における両国のこれまでの協力関係を高く評価し、同国の経済の多様化のため引き続き中国とのパートナーシップを求めた。

● 26日、EU が「貿易・投資障壁に関する報告書」を発表し、アルジェリアの輸入ライセンス制度について、特に自動車分野で欧州の輸出業者に強く影響が出ていると批判した。

<アルジェリア要人の外国訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
6月10日	ナイジェリア	メサヘル外務大臣	第16回アフリカ・北欧諸国閣僚会議に出席。南アのマシャバネ外相、ナイジェリアのオンエアマ外相、ノルウェーのブレンデ外相、デンマークのサムエルセン外相、スウェーデンのヴァルストローム外相と会談
6月17日	イタリア	メデルシ憲法評議会議長	「法による民主主義のための欧州委員会」出席
6月22日	ウガンダ	メサヘル外務大臣	難民問題連帯サミットに出席
6月30日	エチオピア	メサヘル外務大臣	AUの執行委員会に出席

<外国要人のアルジェリア訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
6月6日	エジプト	シュクリ外務大臣	リビア危機解決のための三か国外相会談出席。チュニジア外相とともにテブン首相と会見
6月6日	チュニジア	ジヒナウイ外務大臣	リビア危機解決のための三か国外相会談出席。テブン首相と会見
6月12日	フランス	ル・ドリアン欧州・外務大臣	メサヘル外務大臣と会談、テブン首相と会見
6月16日	モザンビーク	エフライミ観光・動物・古代遺跡大臣	テブン首相と会見
6月16日	カタール	ムレイヒー外務担当国務相	メサヘル外務大臣と会談
6月16日	アラブ首長国連邦	マズルーイー大統領官房事項省顧問	メサヘル外務大臣と会談
6月18日	イラン	ザリーフ外務大臣	メサヘル外務大臣と会談、テブン首相と会見

(了)